新撰

江戸板下

五

巻之五

麻布　平尾　西ノ窪　雲岸寺

三田　二本榎　高輪

品川　北蔵　大井　池上

白銀　目黒　碑文谷　矢口

ル 4
1761
5

内閣文庫
門 4 呂 ル
潜 1761
巻 5

江戸砂子温故名跡誌巻之五

沾凉纂緝

十五 豊嶋郡麻布領 芝 田窪 愛宕下
十六 同郡 麻布 平尾
十七 荏原郡品川領 三田 二本榎 高輪
十八 同郡 品川 鈴森 大井 馬込領 池上
十九 同品川領 馬込領 白金 目黒 世田谷領 碑文谷 矢口

芝方角

海

濱御殿

築地

金杉 新ホリ

増上寺

赤羽品

赤羽公

出雲丁

サイワイン

ヒロコウジ

ヒロ通

ヒロ

ヒロ

ヒロ

十五　芝之　溜池　西窪　愛宕下

○神明宮　比日谷の内　神領十石　別當金剛院　寺員

伊勢太神宮御影遷　神主　西東刑部　西東中務

内宮[日本紀]垂仁天皇二十五年天照太神誨倭姫命曰是神風伊勢国則常世之浪重浪帰国也傍国可怜国也欲居是国故隨太神教其祠立於伊勢国因興斎宮千五十鈴川上是謂磯宮則天照太神始自天降之處也　前後略

外宮[神皇正統記]雄略天皇二十一年丁巳冬十月伊勢皇大神教大倭姫命令迎豊受大神於丹波国與佐真井原大倭姫命奏之明年戊午秋九月差勅使奉迎之九月鎮坐于度會郡山田原新宮遡自垂仁帝御宇皇大神移加十鈴川宮而至此年既四百八十四年　下略

當社依食神明宮八人皇六十六代一條院御宇寛仁二年九月十六日にあらつ御神幣と大牙一枝出現し給ふ人民あ中心而よ七歳たるの児女来りていたつ宣ひいたる伊勢太宮八神しるを尾宣ひいたるとなるなり

那須水の発向の時行列あり神輿を寄附なり　神輿を寄附なり　いにしへ百世代後土御門院明應三年伊勢新九郎氏茂相列小田原の城主大森実頼を亡し関東を威を如

之ことを御補ふる依もなり神殿大破ことく天正年中に結社法を修ふ正親町院

神仏霊奇附なるを無しなるを

ほろぼし又後寛永十一年御造を加へさせ給ひ殿堂の

[illegible]

〇式内の二柴小ひし〜宮あり　宮の中の道[illegible]

仮食神明　舊記曰　宣化天皇爲民設于諸国

穀倉救洪旱　此穀食の事なるべし

〇生姜市　毎年九月十四日より十六日まで[illegible]祭[illegible]

市の産　曲物　小桶　臼　杵　木鉢　椀　土生姜

〇[illegible]　本朝醫方傳　姜丞　織悪遍神明

〇合海山　青松寺の[illegible]

〇切通坂　青松寺の[illegible]

〇幸稲荷　切通坂の[illegible]　神主長岡伊与

近年十二所の[illegible]神[illegible]

〇横川　[illegible]岩の[illegible]　青松寺前の流[illegible]

[illegible]

[illegible]

大永四年小条氏綱と上杉朝興高輪の[illegible]合戦の[illegible]

小条の勢を渋谷[illegible]

上杉[illegible]

[illegible]小条[illegible]

[illegible]

[illegible]

〇新馬場　青松寺の門前より[illegible]寺の裏門[illegible]

[illegible]

〇伊久間小路　[illegible]

[illegible]

○日比谷稲荷　芝口町の内
星該日乃清の頃紫の傘の具を販ふ藍屋口に懸くいつのころ
或時山伏たづさへ来るものの小さき祠を物語りて曰ふ
八稲荷なりとなり藍屋岩ほ稲荷を尊ぶ信仰を
ふかくこの山伏をもてなすこのかたを我い京都のしの
寂淨院とかつし面識を深くあり山伏その後
毎年に稲荷の祈願を怠らず世業を貪ることなく
ましてこれ世に出ずして未だ赤穂の浪士
赤穂の浪士の仇を討奉行へ入ると雖も
則ちこれを聞き祝儀をなすかつ
子孫繁栄して今に絶せざること後世
驚愕するに堪へざるなり
らしなんと雖免許ありし仏寺の
日比谷二丁の産土神し　祭礼二月初午

○芝橋　社南を日比谷に云ふ
たらく芝口門に云ふ
四隣あり
○芝井町
○源助橋
○長崎橋
○三河町
○金杉橋
○雑魚場
○廣島神社　本芝浦
○御穂神社　日本西
○芝橋　社南を日比谷に云ふ　めい新橋と云ふ宝永の頃の新橋
たらく芝口門に云ふ　日比谷に云ふ
四隣あり
○芝井町　源助井　源助井と云ふ
○源助橋　源助橋の流れ海
○長崎橋　○新橋　増上寺
○三河町　源橋信濃守
三河の中　少し
○金杉橋　金杉橋出羽守
○雑魚場　○千尻　○彫物　金杉橋の下流
○廣島神社　本芝浦　両社　別當和光山本竜院正福寺　天台
○御穂神社　日本西
風土記　古老傳言昔有神女自天降来曝羽衣於松枝漁人捨得而見之其輕軟不可言也所謂天鵞絨

衣織女攫中物乎神女乞漁父不與神女欲上
天而無羽衣於是遂與漢父爲夫婦蓋不得已也
其後一旦取羽衣樂雲而去漁人亦登仙云云

寄ると所徳大明神は文明十二年の記元なり寄社は疱瘡の
守護神なり寄氏なるは七郎未詳のごとし疱瘡せざれば一生
[illegible]
出し又神前の小石を拾ひて[illegible]社の氏子なる
[illegible]疱瘡[illegible]

麻佐大明神は寛永年中[illegible]
[illegible]
[illegible]

○愛宕　油池

○愛宕山　別當圓福教者

瑞林集　江戸愛宕山之草敷者台願ニ依テ也本地佛者
乃殿下恭敬御持事行基菩薩所彫刻其来由を[illegible]
[illegible]行基天平十年[illegible]列栄寄[illegible]
[illegible]藏の小像を造り安陪内教主に授[illegible]
造り安置し今宮村[illegible]
信長を殺乃は台願[illegible]
[illegible]
[illegible]

奉行して地を撫で基を開て假殿を經始し九月[illegible]
切[illegible]幾[illegible]十四日[illegible]
[illegible]の[illegible]の[illegible]
[illegible]の[illegible]の[illegible]
[illegible]の[illegible]の

あらうれ清こゝ水の底にうつし造とあるこゝ馬乗こゝ
社鳥のひとりうらうらあるこゝうりて[illegible]
江船[illegible]こゝ沙弥[illegible]
あるこゝ人の[illegible]こゝ化物[illegible]
こゝ[illegible]こゝ明屋の四隅こゝ[illegible]
[illegible]社の[illegible]
[illegible]

○溜池

沙弥の[illegible]こゝ鈎命[illegible]こゝ列湖水の[illegible]
[illegible]の[illegible]こゝ沙弥の[illegible]
[illegible]

考工記 曰 橋、踰、濠、化面爲、[illegible]

○印の橋　溜池の[illegible]

[illegible]浅野幸長　鈎命あるこゝ梁の水を[illegible]
[illegible]
[illegible]

橋を[illegible]こゝ柳こゝ大こゝ[illegible]
○橋坂　[illegible]こゝ麻布の[illegible]
○葵の岡　[illegible]
○霊南坂　溜池の[illegible]
[illegible]
○江戸見坂　[illegible]
[illegible]
[illegible]

○西の窪の方

○八幡宮　西久保　[illegible]台　上野寺　別當普門院
石清水勧請　一条院寛弘年中の[illegible]
毎年八月十五日　放生會　執行
御旅所　小山

○城山　西窪土佐丹後ちかの中ほどの山
熊谷次郎直実城跡のよし言つたへ
○熊谷橋　日本武尊十六王子の第四なる五郎を
○番神山　日本仏法ちかの中ほどの山
ひくき山なり小堂あり土佛の釈迦を安置す
なり其後豆州王沢代筆寺の日朗大人の招念せ一重法
八番神を勧めて法人に授る小田原小窪ノ
彩色あり社を建番神を勧ちもちろん書物のうち
世番神ハ元太田道灌八ち城なり
○熊野神社　別當正行寺　天台　上野寺　伝奥町
○土手坂　[illegible]の坂しむ[illegible]法を[illegible]三回にわたり[illegible]
[illegible]馬[illegible]島
[illegible]

○得監橋　新吹より[illegible]る　増上寺表門前の橋
○赤羽橋　[illegible]増上寺[illegible]
○赤羽川　大[illegible]の[illegible]渋谷川のなまり
○赤羽稲荷　別當延命院　真言　[illegible]

真言宗

○愛宕山圓福寺　[illegible]寺の内　寺領百石　[illegible]
○麻布長谷寺真福寺　弘法大師の[illegible]　寺領百石　日本
寺尊薬師　架　弘法大師の作　[illegible]武列芝乃中沢[illegible]
光明[illegible]法人[illegible]
[illegible]
[illegible]薬師[illegible]

三縁山

切通

東照宮

唯之院

雲仙寺

浄土院

杉并

春慶様

朋慶様

廿九日 御吳屋

十日 御吳屋

威徳院

天光院

雷電院

源流院

嘉慶院

良源院

源空院

源奇院

花類院

慶光院

神明宮

稲荷

沾源園

十四日 御吳屋

蓮池

本堂

宗源様

御廟

安国殿

九山

十八日

十四日 御屋

中堂

開山

天神

天神谷

中谷

不化

石谷

獨善院

不化

不化

不化

○三縁山廣度院增上寺　芝櫃林　寺領一万五百四十石

人皇百一代後小松院御草創　開山大蓮社西誉上人聖聽大和尚
第十五世　中興開基貞蓮社源誉上人存應和尚

太尊阿弥陀　恵心の作座像四尺　（関東浄土宗総本寺）

本堂　東面　横二十間　縦三十五間　規　大僧正誉上人

山門　額地　文殊　普賢　十六羅漢八像

鐘堂　太子堂　開山堂　代々上人の位牌

鈴鐘　高サ　尺余ありて高麗物の大鐘なり

鎮守　熊野　三宝の社　△飯倉天神宮　別當宝勝院

安国殿　別當　安養院

墨本尊堂　毎月十七日　開帳あり　別當良雄院

御佛殿　五月四日　別當　恵服院　宝勝院

御佛殿　別當　真乗院　△清陽院様御佛殿　別當　通玄院

御佛殿　十九日　別當　宿蓮院　△浄土院様御佛殿　別當　学蓮社

崇源院様御佛殿　別當　観勝院　△霊仙院様御佛殿　別當　弘蓮社

桂昌院様御佛殿　別當　信心院　△明信院様御佛殿　別當　聖蓮社

△松平殿　△門の左の方

△蓮池　本堂の〻ち

△泉橋　世尊寺佛殿の前

△香炉松　△十石の色

△産盃稲荷　△鷹司門　松の右の方

△鶴の井　本堂の小さき御堂の上

△夏海棠　△国山　△十石の西

△取化寮　三宝谷　天神谷　三彩谷　門中谷　北谷　南中谷

△大消地蔵　花岳院

△御常念佛　吾名別當　恵照院　神明谷　門中谷　門北谷　南東谷　南新谷　山下谷　門中谷　門西谷

△一文字席　五十僧　洛門学徒二萬ゟ十二僧ハ一山大流ゟ
月番役執行ス　沙門座十二僧を月行夏席と云ス
○横木の間席　三十八僧　○椽の輪席　六十二僧
○凡大衆　三千余ゟ云ス　霊山會ゟ云い伝ふ

△塔頭　三十坊　各御朱印あり

源流院　威徳院　雲晴院　天廣院　月界院
昌象院　貞松院　良源院　光岳院　月窓院
良雄院　源法院　源寿院　花陽院　知法院
廣度院　常照院　源奥院　花岳院　源運院
安穏院　天陽院　教学院　青乃院　徳水院
阿弥陀院　阿弥陀院　清光院　龍宝院　林松院
心光院　常念佛　千付堂　観音堂　茶所堂　仏名用の千女ゟ流ゟあり
元源七年ゟ北二世金蓮社良誉上人了也自然和尚大僧正任
テヨリ相続ス代々大僧正也

開山西誉上人ハ下総国千葉乃人父ハ千葉陸奥平貞胤母ハ
都四氏し雅名徳千代丸ゟ云ふ九歳ゟ千葉寺に出家し
ゟ書ゟ学ゟ至徳二年ゟ誉上人（傳通院殿の弟ゟ成浄土ゟ
門ゟ入ル）後武列寺ゟ移り那賀郡ゟ階地ゟ移り一宇建立ス
ゟ今の始上寺ゟ号ス永享十二年申七月十八日寂ス（年七十五
第二世ハ明蓮社聰誉上人西仰和尚ゟ号ス（法然ゟ第四ゟ）
三世ハ音誉上人し　江州甲賀の人望月外記乃ゟし室徳元年月
寺建立ゟ云ふ太田道灌ゟ安ゟ書ゟ一月銀ゟ寄ゟ云

看看天地清濁色　五欲境界浮利塵
三惡火坑阿鼻底　一機不轉古今夏

犬宅ゟハ犬ゟ犬ゟ犬ゟ

[illegible]

中興開山源慶上人ハ武列由木の人父ハ由木左馬源利重し
天文十三年正月生れ[illegible]宝墓寺に[illegible]出家を天正十七年
八月紛山雲誉上人より継ぎ[illegible]十二世の孝年なる
翌十八年より　御[illegible]めし洛し[illegible]御普請所となる
慶長十巳年門葉の老僧和尚[illegible]人[illegible]吉夢と感ず
し所御[illegible]し吉夢を買人と[illegible]二十疋を[illegible]
よりて少[illegible]云

増上寺新堂八重[illegible]

所の日人より[illegible]

鈞命[illegible]

同十三年常茅衣勅願寺[illegible]編旨を賜る
同十九年七月十九日普光觀寺國所の号を賜ふ
元和六年十月二日に[illegible]一時七十七歳

十三世正誉上人京山和尚八甲州の人父ハ高坂弾正し甲州八代郡
市部村ゟ浄正屋敷跡と[illegible]
元和九年に山門を改建
十四世了的上人寛永三年九月十五日大御堂
崇源院殿一品昌誉和興仁清大禅尼
慶御[illegible]
浄土宗諸国[illegible]
寛永九年　照誉上人了学和尚[illegible]
源心の院[illegible]
万治二年露白和尚當山の主[illegible]寛文二年九月麻布一[illegible]
遠慮に[illegible]退院の[illegible]
定誉上人隨波和尚の時寺領四千石[illegible]又本堂方丈[illegible]
[illegible]普復[illegible]　鈞命[illegible]
浄宗諸国篇　[illegible]

○光明山和合院天德寺　知恩院末　寺領五十石　知恩院宿寺　本尊
人皇百六代後奈良院天文二年開創　開基
開山蓮社稱念上人　中興開基第十二世　是誉上人　始八号天知庵ト
是誉徳ヒ人ヒ一ヒ代ヒ[illegible]ヒ[illegible]ヒ[illegible]

○禪宗

○一乃手山普松寺　[illegible]

岡山雲岡後法大和尚

[illegible]

寺[illegible]　塔頭　清[illegible]　老[illegible]院　[illegible]院　[illegible]院

○勝林山金[illegible]院　[illegible]山僧録　寺領七百石　[illegible]

岡山大業和尚　大覚禪師流

元[illegible]京都南禪寺、金地院の末寺なり

寺[illegible]

○金竜山福[illegible]寺　[illegible]末　○真珠山[illegible]寺　[illegible]末

○東雲山普竜寺　[illegible]末　[illegible]

○一向宗

○浄竜山澄宗寺　高田流

岡山　塔頭　茅[illegible]寺　[illegible]福寺　[illegible]寺

○松樹山安宗寺　西末　[illegible]金[illegible]　○[illegible]上山光明寺　西末　四[illegible]末

[illegible]　浄[illegible]寺　[illegible]　[illegible]　[illegible]

○南江山往[illegible]寺　[illegible]　○長[illegible]寺　[illegible]

○安[illegible]寺　[illegible]　[illegible]　○[illegible]勝寺　東末

○[illegible]寺　東末　西末　○光明山法宗寺　[illegible]

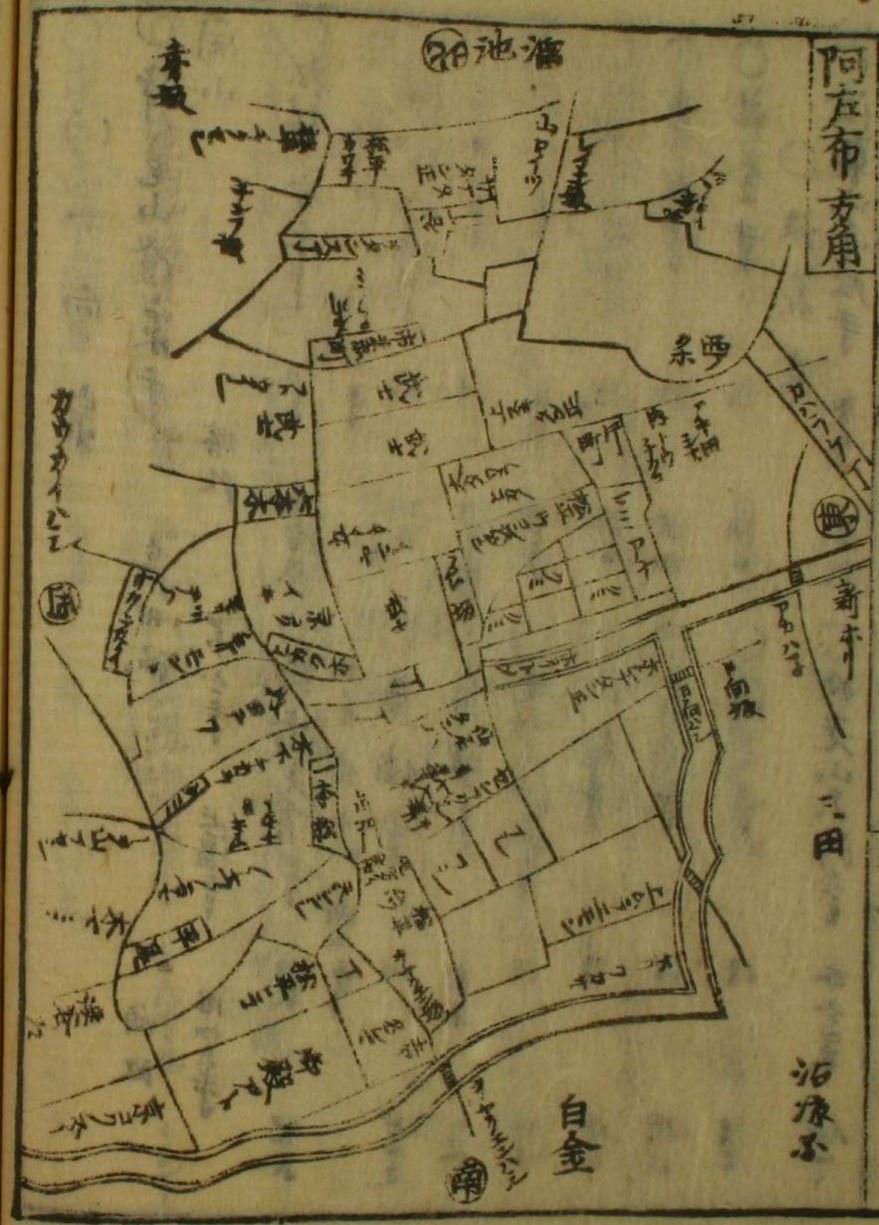
○[illegible]光寺　[illegible]　[illegible]　○向陽寺　[illegible]

○[illegible]寺　[illegible]　金[illegible]　○[illegible]寺　[illegible]

○法宗寺　[illegible]　[illegible]

○法花宗

○法[illegible]山[illegible]寺　身[illegible]末　金[illegible]　○妙光山[illegible]寺　本[illegible]末　[illegible]



十六

麻布

又阿左布ト書　平尾

○阿左布七村ト云　龍土　塚田　谷町　市兵衛町　六本木

上ノ町　雑色　市兵衛町ノ下　○ぶらん坂　市兵衛町

○幸圓谷　市兵衛町ノ下

○菊稲荷　市兵衛町ニあり　ふるくあるにあらず今のものゝ作ニ

不動院の稲荷なりへし　不の人ゝ

○五重山不動院　真言　長谷小池坊ま

○市兵衛町　門前ニ稲荷一社あり

○龍土町　ふのゝくるのゝ小池坊ま　今ハ市兵衛町ニ

崇源院様御菩提　社の内龍土大明神　ふるくハ

○谷町　あるいハ長谷ハ長谷なり　ひゝ　ひゝ　ひゝ　ひゝ

○三ツ屋谷　谷町の丈　ひゝ　ひゝ　ひゝ　ひゝ

○御牢屋　谷町ニ　南坂ニ入り口

○稲荷社　谷町の北にあり　別當岸照寺　三宝院流
南に社地あり海ばしその所なる神なり　日不　祭礼　三月初午
○観音堂　日不　祭礼　三月　初午
○名井坂　長坂の西なり　○桐生坂　それなり　○五軒坂　家五軒
○長坂　その西なり北へ一丁ばかり
○稲荷社　長坂　根津別當なり　ちさこ石階なり
○雑掌坂　長坂のひがしなり　坂なりしきいこと　坂
ひくして坂なりしたがいしなり　坂なりなり　長坂
○日南窪　長坂の西　毛利藩屋敷
○六地蔵　ひくしの人家の西　ひくしの人家の西
○採田　一名石地蔵　六地蔵の西　ひくしの人家の西
石地蔵なり　代地なり　石地蔵の西　ひくしの人家の西
○霞山稲荷　採田　寺　別當霞山観音院　上野寺
ひくしの人家の西なり　採田の西なり　ひくしの人家の西

○朝日観音　日不　清一の山三光院寺　称号寺
開山法名伯廟大　三光院清山は五尾の開基
なるべし　長老　九の叢なり　出現仏なり　三光院は五尾寺の
称なり　三光院なり　出現仏　五尾寺の
尼なり　織田信長の姉　浅井長政の妻の墓
尼なり　塔上寺十六世　深誉上人の墓なり
○子安観音　日不　真言　陽塔山正光院
高野山正智院末
志ん僧坊の所　人皇六十六代一條院治承の所開山
○一本松　一名冠の松ともいう　あるなり
大木の松なり　伝道を明らかにする天盛二年六孫王経基伝列平の門
鎧を入れ　伝道の所　龍門を鎧　の門なり
寺長民家到宿なり　主の織田雲版を拍の東にいたりてさく
なり　の日　観音を廟のなり　ぬしなり　京安の観音を
なり　少人冠の松なり　の民屋に流れて　粉合太
観主院なり　今浪花八幡宮　福寿の寺なり
又天正のころ姫如なり　女びなり　呪唱一行をなりなり

○栗原沢　はゝ木　かの[illegible]

○水川社　麻布　真言　真福寺　別當徳泉寺

[illegible]九月十七日

○[illegible]松　麻布[illegible]

[illegible]

○紀基源

○鷹石　[illegible]

○日向橋　新堀[illegible]　○日向坂　[illegible]

[illegible]

○御殿跡　[illegible]麻布[illegible]

○平尾　町人百姓入組の村なり

○稲荷社　千蔵寺の[illegible]

[illegible]

○一向宗　俳風

○麻布山善福寺　西流　寺領十石　雑色所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

藏王権現　一名麻布権現　本堂の南の方にあり

開山の海上人遷化の後、[illegible]十三年と
なり、[illegible]七月十五日来る毎年
[illegible]

△枝垂梅　[illegible]

△掃部頭　[illegible]

△掃部頭　[illegible]

△麻布清水　[illegible]

[illegible]

△[illegible]

善通寺　善福寺　金蔵寺　福泉寺　西福寺
[illegible]寺　[illegible]寺　[illegible]寺　[illegible]寺　[illegible]寺
善興寺　[illegible]寺　[illegible]寺

○松平伯耆守　善福寺末　○[illegible]　○[illegible]
○[illegible]寺　同末　同末　同末　同末
○福泉寺　同末　同末　同末　同末
○[illegible]寺　東末　同末　同末　[illegible]

○西福寺　同末　同
○浄谷寺　同末　同
○西光寺　西末　谷町
○慶称寺　同末　長坂
○天台宗　佛閣
○七佛薬師　鷲玉山東福寺　上野末　[illegible]
為寺七佛[illegible]しい佛教大師の作その中八一体なり本尊
二世慈[illegible]大師佛[illegible]法通の[illegible]関東[illegible]
世[illegible]る[illegible]田乃灌深[illegible]信[illegible]
[illegible]
宗源院[illegible]建わり東叡山の[illegible]
人自[illegible]大[illegible]山[illegible]
○妙祐山正善寺　上野末　三[illegible]
○法源山千[illegible]寺　山王末　[illegible]
○[illegible]谷山[illegible]寺　七[illegible]末　[illegible]

○浄土宗
○光明山深廣寺　増上末　[illegible]
○遍照山光明寺　同末　同
○長慶山教善寺　同末　同
○浄願山正信寺　同末　同
○松宮山寿心寺　同末　[illegible]
○光明山遍照寺　[illegible]末　同
同山誠蓮社遵誉上人
○長安寺　同山鷲門和尚
○尼生山崇厳寺　和田末　[illegible]
○信樂山教愛寺　同末　同
○小塚山法[illegible]寺　同末　[illegible]
○西高山称念寺　同末　[illegible]
○清涼山住心院　同末　[illegible]
○清性山善[illegible]寺　増上末　[illegible]
同山[illegible]上人[illegible]
○禅宗
○日東山曹渓寺　妙心末　[illegible]
寺中　慈眼庵　碧芦軒
○妙法山京[illegible]寺　同末　同
○仙[illegible]春桃院　同末　[illegible]
寺中　自適庵
○竜[illegible]山[illegible]沢寺　[illegible]末　同

○光林寺　妙心末
○昌永山光雲寺　音樂末　〃　○法華寺

○法花宗

○高輪法典寺　小湊末
○清泉寺　〃末
○日蓮宗法華寺　〃末
○日通山妙善寺　〃末
○本樹山長幸寺　〃末
○慶安山法雲寺　〃末
○法華山大泉寺　中村八郎末　あり
○法恵寺
○法華山長龍寺　身延末　〃
○松本山妙經寺　〃末　さし田
○明月山光寺　本成寺末　玉川
○法華山安全寺　本土寺末　〃
○今井山光隆寺　光明寺末　〃

○窪三田八幡宮　窪三田　田町八幡の社
田町八幡の四位に小祠あり綱の不詳なれども小祠の中に相殿の神なるべしとあり蓮花門あり羊口ちかしと時代法師云り至つて古風なりまの羊口用りも尺ばかり
○三田八幡宮　田町　別當靈海山宝量院
石清水門社にして窪三田にあり人皇百十一代後光明院治平正保年中上毛不動堂建立云神祠八幡辺の綱ヶ丘に在り北神社と云　田町九町の外十二町の産土　例年八月十日・隔年

風土記　荏原郡　御田郷　或箕多　蒔田八幡
所祭應神天皇武内宿禰荒木田襲津彦等也
和同二年己酉八月十五日始行神礼　南社の中に在り

前太平記 三田の臺八六孫王經基東夷征伐の時出張の途中
[illegible]
寺。當三田にあり星流之沙汰 [illegible]
[illegible]

著聞集 綱 嵯峨源氏武藏守仕孫其四、充子号源次
別當源敦爲嫡子稱渡邊氏

○綱産湯の水 當三田保神社の中[illegible]の西にあり

○綱手引坂 同所 有こゝの間の坂なり

○綱の松 松平[illegible]の西にあり

○綱の堀 三田切通寺の後西にあり

○源氏の松 保神肥後守屋敷の西[illegible]の西にあり
の田條にあり[illegible]
[illegible]

○綱生山當光寺 西来寺中教[illegible]
南不[illegible]綱の出生の地なり[illegible] 當三田

○小山神社 仮金神社の四地にあり 同所

○四圍明 三田町の西にあり

○春日神社 三田

別當三笠山神宮寺

和列三笠山明社 春日四所大明神者第一殿武雷神第二
殿齋主命第三殿天津兒屋根命第四殿姫大神也
出社人皇六十二代村上帝天德年中武藏の守藤原正房卿
任國のゝち藤氏の宗廟[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

○三田臺 多田滿仲與列責の時の出城八[illegible]
不寛滿中乃関東征伐乃[illegible]

○魚籃観音　　望宗　三田山単寺

南方ニ当ル唐仏シ者寺開山法誉上人四国の内宮巡礼
第十番長福寺の寺ニ有リ　　[illegible]
仏殿西相唐女の姿ニ太の法華経ヲ持
たり天明年中ニ立像ハ八尺ニ成ル　　[illegible]
あるものゝ[illegible]婦ニ[illegible]て常ニ[illegible]
金舎櫃ニ去ル[illegible]の浦人漁なく帰ル[illegible]一人乃
[illegible]女籠ニ魚を入れ持来りて漁又の帰ルを待て肴ニ
[illegible]法又[illegible]の[illegible]
[illegible]人[illegible]を[illegible]一女の曰い[illegible]
[illegible]観音の経を一日[illegible]
て[illegible]人[illegible]を[illegible]
法華経を授[illegible]
一人[illegible]

その後ようやく大熟して[illegible]の女死馬郎[illegible]
を[illegible]観音一人の[illegible]
[illegible]
[illegible]

○聖天宮　法興山多門寺　天台　上野末　三田
[illegible]
○地蔵堂　[illegible]山中道寺　同　同末　同
○護諸童子　醫王山妙厳寺　同　同末　同
○三田川
[illegible]
○元札辻　田所　五十間の三辻くびしの[illegible]
牛所　いわり○[illegible]
○聖坂　[illegible]
○調源　[illegible]
○龍源　[illegible]
[illegible]
[illegible]

○月の岬　[illegible]
○高輪　上下わり　[illegible]
[illegible]
○文佛　歸命山如來寺大日院　天台　上野末　[illegible]
[illegible]
[illegible]
○稲荷社　上る論
○太子堂　地曜山常眼寺　天台　上野末　上る論
[illegible]
○庚申堂　青面金剛民[illegible]
○高山稲荷　下る論　天台宗　安泰[illegible]

○禪宗佛閣

○太平山大中寺　下野富田の宿　住　三田
開山　霞菴和尚　曹洞宗関東僧録　三ら寺の内なり

○竜渓山源昌寺　青松寺末　吾　○慈眼寺　八王山　天台宗末　三田

○松久寺　〃　呉　○高峰山南蓮寺　真如寺末　〃

○梅岩山正山寺　〃　〃　○一天昌山清久寺　東福寺末　〃

○虎嶽山常林寺　下総大隆寺末　〃
開山　虎嶽宗麟禅師

○竜谷山功運寺　三州竜門寺末　三田　ゲ　ア　板
開山　黙室天岡和尚　二世天嶽慶存和尚開基　坂住　遠丟
定會　寺の拂い独礼也
寺内　大梅院　明香院　宗徳院　不化寮
△塔頭あり　△泉源寺ゴあり

○猪雲山竜翔寺　妙心末　三田　○泉谷山大参寺　牛コヤ　保ノ方ら末　吉備
水戸観音安置

○平田山正光院　〃末　呉　○保安寺　ふるとり末　〃

○雨宮山芝梅院　ダイヒ　保寿ら末　〃　○永寿山国昌寺　ちり巻ら末　〃

○鷲王山廣徳院　ヒロノ　永寿末　〃　○廣法山参福寺　大中末　〃

南寺ハ西ノ宮番神ゴよあり　○桃源山仙翁寺　吉祥末　三田

正保年中ゲ　ゲ　ゴ　ゴ　ゴ

○佛日山東禪寺　独心末　浙家江戸三ヶ寺　[illegible]
開山霊南和尚八日面仮肥の人守永氏し又翁観音仏わく崖[illegible]
ひ〜いの[illegible]の[illegible]の[illegible]実[illegible]年中[illegible]

○浄土宗

○蓋吹弥陀　三木山春林寺　[illegible]大樹寺末
そる[illegible]春日の作
○芙蓉山天林寺　増末　三田　○長園寺　[illegible]　三田
○宝徳山大信寺　知恩末　三田
○教海寺　〃　〃　○金照山法象寺　〃　〃
○貞林寺　〃　〃　○三田山清泉寺　〃　〃
○林泉寺　〃　〃　○寂照山宝相寺　〃　〃
○月照称源寺　〃　〃　○観音山長安寺　〃　〃
○正泉寺　〃　〃　○月秀山光明院　〃　三田
○池宝山大増寺　〃　〃　○春逸山乃性寺　〃　〃

○元照山常光寺　増末　下[illegible]　○金泉山清林寺　智恩末　二[illegible]
○深源山永信寺　〃　二[illegible]　○風光山光真寺　天[illegible]末　二[illegible]
○永昌山竜原寺　〃　〃　○海峰山相源寺　[illegible]末　〃
開山安蓮社寂誉上人　　寺中　蓮乗院
○周光山清海寺　知恩末　多町　往古八竹栄寺と云ひし
開山法誉上人念仏和尚　〈目當の焼失　[illegible]方六丈余
沖より[illegible]和尚寺の[illegible]を開あてしりて〈[illegible]
[illegible]より安房[illegible]眼下に[illegible]ありて往昔の[illegible]し寺[illegible]

○法花宗

○長久寺　身延末　[illegible]　○妙荘山[illegible]寺　小湊末　三田
○栄[illegible]長運寺　〃　三田　○光[illegible]山蓮乗寺　〃　〃
○常[illegible]愛法寺　中末　〃　○芳荷山長[illegible]寺　[illegible]末　〃
○長祐山美教寺　二[illegible]　○廣布山大乗寺　小湊末　〃

○一向宗

○常教寺 西来 ○西蓮寺 東来 三田
○日照山宝徳寺 〃 ○神足寺 〃 基丁
○正源寺 〃 ○荘厳寺 〃 〃
○徳明寺 〃 ○徳玄寺 〃 上ミ御
○浄徳寺 〃 ○心海寺 〃 下ミ御
○宝徳寺 〃 ○延立寺 西来 田町

○天台宗

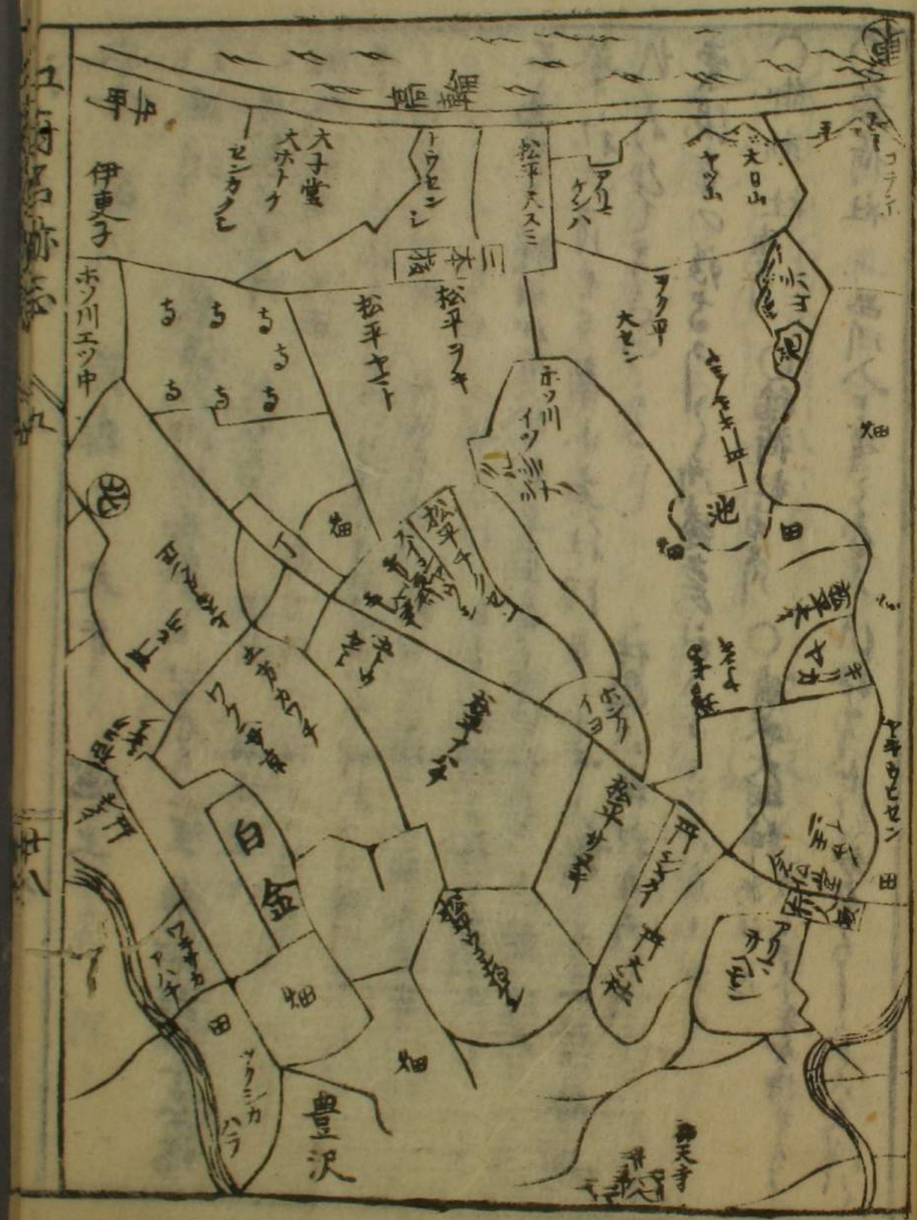
○滝高山玉泉寺 上野来 三田 ○鹿布山大乗寺 上野来 三田
○外濠山幸福寺 〃 ○鹿滝山西蔵院 〃 〃

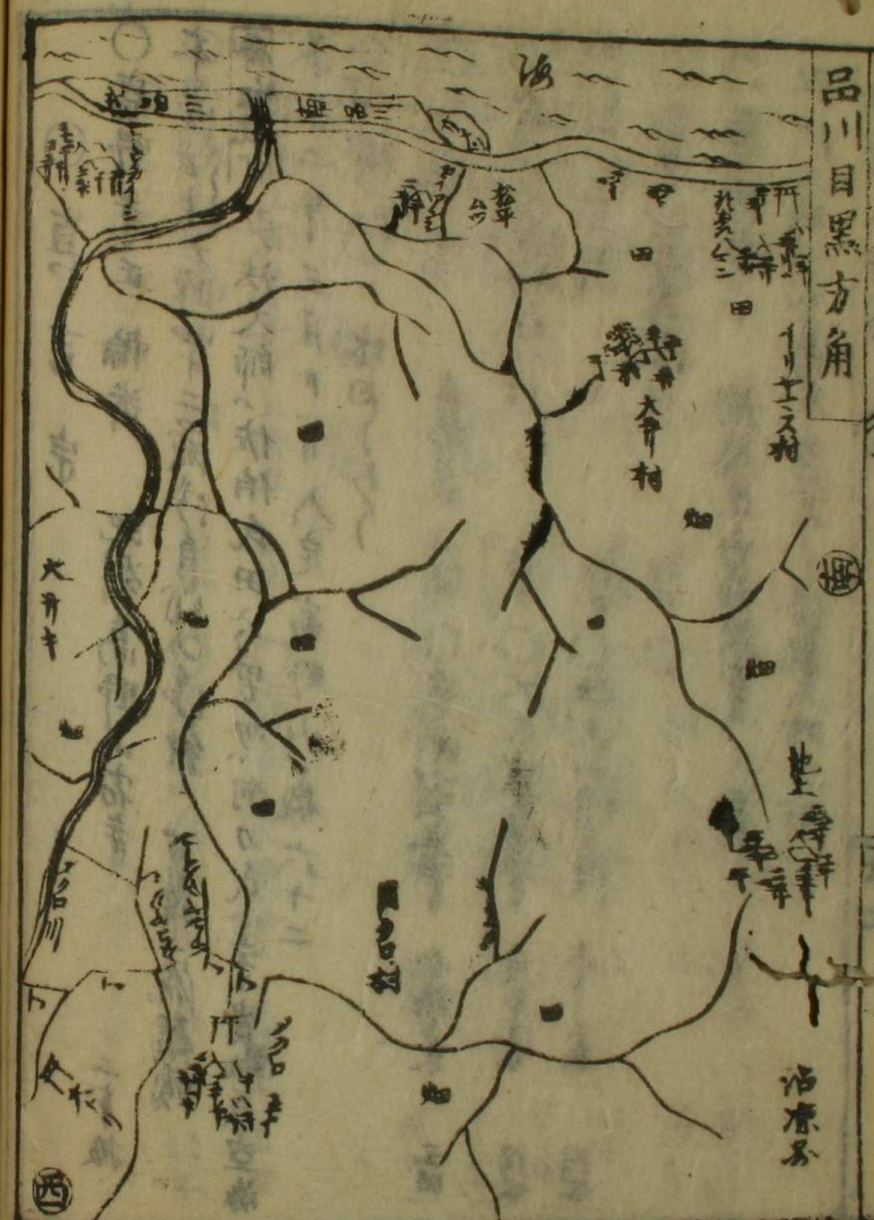
○真言宗

○高野寺正輪寺 紀州高野山宿寺 二本板
本堂弘法大師四十二歳御自作の像 京都一流観頭
開祖統記 弘法大師ハ佐伯氏田公の男母ハ阿刀氏小字貴物長空海
兼和二年三月廿一日入定高野山歳六十二
△三鈷の松 ○大聖院 真福寺末 二田 ○竜淵山宝生寺 本福寺末 三田
○醍醐山寿福院 〃 ○大元山長延寺 〃 〃
○備寿院 〃 ○伍大山明王院 〃 〃
○弘光山真寿院 〃 ○

○薬師堂

○瑠璃光山遍照寺 〃
弘法大師開基本尊薬師如来


伊東子
ホソ川エツ中
大子堂
松平大スミ
松平ヤキ
松平ヤキ
大日山
ホソ川
大セン
池
白金
豊沢


品川目黒方角
海
大井村
豊
海原

十八

品川　鈴森　天井　池上

○品川　東海道の内伊豆馬籠し日本橋より二里　南北二村凡千五百の場

○貴船大明神　神領五石　神主　鈴木采女

相殿　神明　天王　南品川の産土神

右天王殘称なるものは六月七日祇園の祭礼ありて依てかり

○稲荷大明神　神領五石内　神主従五位下　小泉出雲守

人別　天王　神木杉　右本は面影なれて稚木なり

石鳥井　堀田加賀守紀正盛寄進の銘あり　水盤は別

祭礼六月七日南小森社は日蓮宗中山法華経寺末社の神輿

りあり　社職は独礼なり

東海道の後なるべし　所遠の社なり　小森の産土神

○御獄社　南品川　○稲荷社　南品川　○寄木大明神　別当　鈴木采女持なり

○稲荷社　品川入口　此社は小森の産土神なり今は廃

○八ツ山　又大日山と云　ある説に八人の人口

ひとしく八ツの出俵八つあり　又八人の名あり

○御殿山　大日堂あり　云

大田道真居住の地なり　品川の宿に隣る

○連理の枝　品川の内　寄木の内　猫の御殿場

○種籾の松　品川の内　蔵の前　古歌に記す

○光明石　品川の内　増上寺の擂鉢を洗ふ

○行合の橋　中の橋の内　古歌に記す

○震橋　御殿山の内　居木村にあり

○震の松　本川村の内にあり
此松大なるにて枝葉こゝかしこにしたれて幹枝葉こゝかしこにゆるくし

○鼓頭明神　こゝの海にあり　今破水して
ひゝ此海へ出る鼓頭明神こゝにを祭りて
きゝこの松ひゝ此海へ出る鼓の浦へ出るかの
鼓のこゝかしこにて鼓の浦を祭りて鼓頭明神
こゝにこゝかしこにこゝかしこにこゝかしこにこゝかしこ

○朝比奈屋敷　本川村
朝比奈三郎義秀の中ごろの住居
○朝比奈堀井　大井の泉にあり
しるき井　二十丈余あり
○太刀合の橋　西の方小川
朝比奈和尚ものこの橋にて太刀合をなしたりと云
○葛城の松　此の葛城の松西の方

○萬松山東海寺　大徳寺流　寺領五百石　品川
開山宗彭澤菴和尚　賜号天應大現国師　寛永十五年起立
冥山和尚の位列出石の主三浦介平義明の末葉秋庭綱典の
子なり師の大徳寺春屋国師に後一凍沼滴和尚の弟子
なり正保二乙酉十二月十一日寂す春秋七十三
○沢菴の御影　同年の夏一国相を畫く能一筆を下す
式人沢庵の影を拝して
沢庵の御影に先ず一天下東海乃なまこゝろぬ
○開山廟所　大きなる石をひきまのまくらにして二つかさねて
銘文もなく只の石なり是は高の遺言なり
寛永の頃　沢菴　玉室　江月　三僧ともに此ありて其迷せり
其の中に江月和尚の子細あり沢菴和尚の
相列山形玉室和尚の真列　棚金へなぐる其江月の墨
江戸みやこにわたりて一ぱいの人みな沢庵の江月
はるかにめしたれり　配下の春雨菴をいて高寺を

〈沢菴書　和尚寺院道之あとにひろうしの書と
わらしてい寺門を出て[illegible]世を入滅まんとす後世仏
而姓にかなて西人がいるくるるその自所にて書つかしし
和尚迂化の後言れしとしさしとひるを人なくまくれる
〈ふりすわ移と腐ホの書たまそぶく書と勅
今ハ通人もなもとし[illegible]日てしるひうて
室諸ふ云うつうとして居敷を沢菴書のやうしと云
旧言今ハのうれう甚ハいつくく法内ひろまれて温戒
乃ものとなりて今ハ[illegible]すわう
〈一方羊石　屋敷家ものの中ハ[illegible]　実永の頃所成の時ひ石
所上覆わくしいしいしうこれ[illegible]ぬうしよりしなうそ
沢底和書わうの寺ぬをのうさて[illegible]ものもう
〈紅葉　嵯峨より桂[illegible]
〈是政塔　ひうて[illegible]命の墳し

〈沢菴漬　今ハ府中で漬る香物ハ和尚の漬けしものもとし
或人ひめ[illegible]をおくりそうる　沢菴書
ひ[illegible]むのすいたうれて[illegible]
又ものうの酒より十里酒と称をのうる
十里ハ二五里ハ[illegible]

當山十境

潮音閣　[illegible]　浴室堂　一切経蔵
浴鳳池　実永の頃所成の井　慈蔭塔　岡山卵塔
泰竜井　同所茶の水　鄧夢橋　[illegible]
鈞玄室　同所法同の所　要津橋　南門ノ橋
千歳杉　同所名　一方羊石　前三池
塔頭　瑞泉院　少林院　玄性院　法雲院
雲竜院　真珠院　長松院　定恵院　孫光院
勝幢院　清光院　泰定院　高源院　慈雲庵　春雨庵
白雲庵

○福寿山清涼寺　建長寺末　[illegible]十石　[illegible]
○瑞鶴山光叢寺　[illegible]清涼寺末　[illegible]
[illegible]　太田左衛門尉建立　[illegible]
○瑞雲山天竜寺　後列　文正寺末　[illegible]
○瑞雲山大竜寺　黄檗末　[illegible]
○補陀山海昌寺　三田　功運寺末　[illegible]
△鼓頭観音　大敷の[illegible]
寺ハ行基の[illegible]
の大[illegible]
のちい下谷正[illegible]
[illegible]
門前[illegible]
[illegible]

○浄土宗　[illegible]
○院成山[illegible]寺　増上末　寺中　[illegible]　正[illegible]
寺ハ[illegible]元八一寺のてい[illegible]
○[illegible]山法蓮寺　いろ[illegible]末
○法花宗　[illegible]
○鳳凰山妙国寺　岡山天目大　寺[illegible]二ヶ寺　[illegible]
○[illegible]王山[illegible]寺　[illegible]末　○[illegible]日山[illegible]蓮寺　[illegible]末
○宝光山本[illegible]寺　[illegible]末　○自[illegible]清涼寺　[illegible]
○一向宗　[illegible]
○心浄寺　西末
○正[illegible]寺　西末
○天台宗
○熊野山常[illegible]寺　[illegible]末　○[illegible]寺　[illegible]末
岡山[illegible]大師

○時宗　不川

○茶毘山長徳寺　寺領十石　相州藤沢清浄光寺末

○深廣山海蔵寺　同末　○善福寺　同末

三ヶ寺ともに一遍二代上人作源院律真教上人の開基なり

○真言宗　同末　○観音堂茶の茶屋と云

○水月観音　海蔵山品川寺薬師院　東王寺院末　不川

開山権大僧都弘尊法印兼慶元年寺創

本尊は法大師の指彫　開帳金の聖観音法印出張の儀

大師回国の砌武州住不の神仏品川氏伊東の神仏品川氏伊東の

[illegible]

強盗指武士上杉禅秀の一族討死

この時品川の一族討死

不川なる指賢なる信一年を建立すの後

長源元年指賢人道の灌仏の儀ありしの者の法華経を誦して

上杉定正ありしの社法華経奉納ありて関東尤なる

甲州武田と戦中の永禄十二年小田原の小原

不川を追捕一不川大師寺のけがれの堂をもしめ神

社御宮の[illegible]武田勝頼[illegible]

武州不川大師寺のもの[illegible]

[illegible]

[illegible]

○鈴森八幡宮　一名盤井神社　祭神　別当八幡山密厳院
別当　天正年中創立　神主　森田舎人

△祝石　当社あり　大サ二尺ばかり　色青赤　他の石と
ちがいなくこれをたたくに音鈴の如し

遠游紀行　此社舊有二石轉之則其聲如鈴

吾妻紀行　乃ち小石ありて人手をもて動かしたれば其音鈴の如くなり

△神の手形　去七丁神社の西に岩あり　俗金剛園
の名井の彫ひなりひ所なり　猟禁あり　漁師
は此所を禁て網引きすること　なしとぞ　託しあるとぞ

○荒藺崎　武蔵の国なる西なり　西方
もちろくくなり

続後撰集　源兼長卿
波のわたりの藺の崎の荒れかたをつたへし人をつたへし

○大井　江戸より二里半　村高千六百石余の大村なり
此里より西東西福寺と云あり　勝地なり　大井あり
くくして下る　同所なり　一向宗　西東
○大井の橋　同里西光寺　一向宗　西東
寺堂の前なり　橋六七間　本名　如今八橋
○不入斗村　大井の名　此在名一ケ所　村内
○長栄山本門寺　直本寺　寺月亭露庭
開山日蓮聖人　開基日朗上人　千束郷池上　江戸ケ三リ
人皇九十代後宇多院弘安年中　百石
祖師入滅　葬礼　当時住職表
日朗記之　大寺　長谷山本寺
長栄山本門寺　是し　三長三本
本堂祖師の御影　日法上人の作　祖師在世の時　彫刻

△注法華経　祖師直筆に自注を〻〻注の中に書入あり

△牛子檀那〻の遺物　自筆の帳

△身延山才子中　論番持　自筆の帳

△自筆の消息あり　△大石寺の数珠

△内分の遺　大人在世の時めをくる遺ものなり

△紫色の石　是鷲ヶ峯の浦　△貞実の女房

おの〻〻宝山の什物なり

祖師堂　長栄山　妙法寺　此寺の額は大涅槃経の筆なり

當山の地は関東番匠の棟梁宗仲と云者の住宅地なり　又祖師入滅の時宗仲と云者の住宅の地なり

南坊は　日昭上人の寺　顕本院は　日隆上人の寺

又藏坊は　日隆上人の寺　日朗上人の寺

寺院

顕本院　妙蓮院　九来院　中道院　中道院

妙法院　妙法院　大善坊　妙寿坊

正教坊　妙遠坊　妙寿坊　妙寿坊

遠妙坊　妙寿坊　妙寿坊　妙寿坊

妙法寺　妙寿寺　宗林寺　大林寺　林昌寺

妙光寺　正教寺　本光寺　妙法寺　妙法寺　長栄寺

○千束池　日蓮の腰掛松　長栄寺　沖ノ寺

○日蓮の腰掛松　長栄寺の沖にあり　○池上の沖にあり　天保二年

九　白銀　目黒　碑文谷　文口

○氷川社　別當徳乗寺　真言　真福寺末
白金の氏土神なり　祭礼九月十七日

○鷺森神明宮　別當法音寺　真言　天台　山王末寺
ひとことを祭るゆへ　祭礼五月廿八日

○高野寺在番二箇寺　神水板
本堂弘法大師尊像　白銀にあり

○豊沢　上中十二ヶ村あり　○大下稲荷　神主
土筆の原　豊沢の名産なり　四人百姓入組の所

○今里　白銀村に九八百石余あり

○六軒茶屋　ひとしいけ　白銀村に茶屋六軒あり　今は所多く茶屋なし
しかるゆへにこの名あり

○観音堂　真言　光雲寺　門前

○樹木谷　門前に地獄とかくれも新堀陽とかくれとも
地獄谷とかくれ　雑木なり　ふつの滝書あり

○誕生八幡宮　永譜山高福院　真言　高野末
六月八月十五日

○三宝塚　○土筆塚　共に元禄年間にあり

○直指庵滝　直指流と云あり　寛文年中　本食直指庵主
佛を建立し　直指流と云　直指の才子　如西坊　寛文六年十月廿日
さいたなり　入定也　我永く疫癘を避へし　疫癘を避へし
録をつくる　入定　入定　疫病を避へし　寺塔を建立
○雑子の宮　本社　白雉山宝塔寺　天台　山王末　ヒリ
慶長の頃法華の時　世の人雑子の名を尊ませの小
山神の社なり　雑子の名を尊ませの小
あるゆへ　雑子の名を尊ませの小
○桐谷　ヒリ　○蛇淫　上下あり　村の立ち　ヒリ
二月半

禪宗佛閣　白銀　目黒

○紫雲山瑞聖寺　黄檗流　白金
開山木菴和尚　寛文年中造立
○大光山寛秀寺　妙心末　白金　○法華山妙義院　かん末　白金
○秀應山長源寺　同末　目黒　○日出山威徳寺　臨済宗　めくろ
○長昌山龍隠寺　生駒の寺　寺領百石　白金
開山白拙和尚　曹洞宗関東僧録三寺の内
○普門山西照寺　法華宗　白金

法花宗

○知光山立行寺　宗門末　白金　○常泉山宝服寺　身延末　白金
寺中　無量院　在立行　○金龍山本妙寺　同末　同
○宝山覚林寺　法華宗　同　○妙雄山本立寺　池上末　本門　同
○滝瀧山秀寺　同末　同

天台宗佛閣　目黒　白銀

○目黒不動　泰叡山竜泉寺　天台　白金　目黒
開山慈覚大師　本尊測慈覚大師の作

武人の云當山は往昔は日本武尊東夷を攻給ふ神號なり
者土民の称して荒人神といひ奉る大師
が開闢の時なり　慶雲元年の頃なり
農民称して云ふ荒人神は元日本武尊なり
神体を彫刻して神殿に安置す大師
不動の像を作り門陣に
御
無
凶徒

大猶[illegible]山徒の[illegible]
を天の[illegible]
[illegible]
を[illegible]
不動の[illegible]
當山不動[illegible]
[illegible]
慈覺大師[illegible]
[illegible]
[illegible]

当寺の霊　餅花　市価の餅　栗餅　川口玄伯
門前茶店多し　食物自由なり

○蝶薬師　不老山薬師寺成就院　竜泉寺　目白

本尊薬師大師の作
堂宇の美麗大師の作
蝶を飛ばしめ　あるひは論馬ひ
蝶を取りて　ひとつ取れば
蝶の形あるもの　蝶やうとよみあり
これ蝶の形ありとて　貴人の
ふ風すぢあるべし　あるいは
たくらをとの示をとる　雄の
金をとこんとれしるもの
しふくせんきまれて　雄の
なる事　ふくじなく　人民信仰
蝶の薬師　いつへうの蝶薬師
ととふ人あるべし　薬師

○竜山龍仁寺安穏院　竜泉寺　目白
本尊の霊験　堂巻上人の作　観月橋　願田廊　目白
○大鳥大明神　別当松樫山生蓮寺大聖院　目白
月ごとの祭礼　八月十五日の祭礼
○松樹山茂林寺明王院　上野寺　行人坂
岡山栄運法師　常念仏堂　院内入口　現住金栄法印
弁才天　弘法大師の作　江刺行基の神勅あり　眼刻の係し
子安観音　月代　長列　擅浦　江刺　伝　夕日山　堂
子安石　観音の霊験　信列佐久郎　二橋村　伝教法師　感得
高とれ薬の名所　品川海晏寺　品川宿
題夕日山紅葉　江戸名所の図会　弾　目黒川　駒込　巨女
○行人坂　俗中に至りて　茶屋あり
実ふれのところ　源右衛門　行者　茶屋
○大日堂　松林山大聖寺　天台　行人流　行人坂
太の行人のもとに　草庵の名　一流の行人南寺に葬

○増上寺退院ノ地　増上寺下ヲ一ニ云ヘリ　一ニ北ノ

○称名寺　賀来　皇金　○乃至善長寺　増上寺

○清光寺　増上寺　同　○佛性山戒法寺　同　同

○宝蓮寺　光敬寺　同　○知足山福寺　同　同

○灵雲山蟠竜寺　同　○選択山弘教寺　同　同

○金花山清岸寺　同　○接善山嚴上寺　同　同

○明顕山祐天寺　善久院　中目黒　下目黒不動堂ノ近ク

開山大僧正祐天和尚　寺ノ傍ニ年中二推祐海和尚起立

祐天和尚御　報　三輪利弘ノ〈茶毘ノ所ノ〉ヨリ開山ノ吉野

開山廟　左リノ方林ノ内　病床ニ日毎ニ接ヲ問フ長女ありし

僧正在世ノ時日毎ニ接ヲ問ヒ給ヒ死ス後仏壇ヲ設ケ

祐海和尚ノ墓ヲ建ル　墓ハ右ノ方ニ

○碑文谷　天台　妙光山法花寺　寺領十九石　上野寺

開山日源上人　仏殿　釈迦堂　光障ノ間五ツ建ル堂云

忠玄法師　大ヶ谷ハ碑ノ文ヲ彫ルヲ以テ碑ヲ立ル

ヶ谷ハ法華ノ天佛ヲ安置シ天ヶ谷ハ碑ノ文ヲ彫ル

○新田大明神　洛東都矢口

新田義興ノ霊社　中ノ方ノ海ヲ廻リテ信濃ノ

〈新田徒党九人義貞ノ男ナリ吉野ノ大帝ノ武勇ヲ天下ニ

知シメ給ヒ鎌倉ノ〉ヲ攻ツ〈新田左兵衛佐義興〉ヨリ正平七年

武蔵鎌倉ノ〉ヲ攻ツ義興ハ基氏鎌倉ヨリ帰ル時

我後ノ〉執権畠山道誓ノ〉ヲ〈ヲ〉ヲ〈ヲ〉ヲ〈ヲ

[illegible]

延元三年九月

[illegible]

五之巻畢